

通巻第45号

平成23年9月

佐倉市V連協だより

【発行】

佐倉市ボランティア連絡協議会

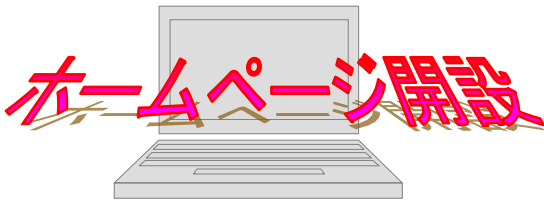
【連絡先】

佐倉市ボランティアセンター内

電話:043-484-6198

E-mail:sakura_vren@yahoo.co.jp

2011年度も早いもので、上半期を過ぎました。今年度は「災害」をキーワードに、必ずやってくる災害について、いざという時に備える自助の大切さ、日ごろのつながりを大切にする共助のあり方などを考えて、いろいろ取り組んでおります。下期も引き続き、会員の皆さんと共に考えていきたいと思っております。



アドレス：<http://www.sakuravren.com/>

このアドレスを入力しても「佐倉市ボランティア連絡協議会」で検索してもホームページが開きます。

<内容>

- ・V連紹介 V連ってな～に? Q&A、パンフ
- ・登録団体紹介/個人ボランティアの活動紹介
- ・行事予定/学習会・研修会の案内
- ・広報誌「はらっぱ」「V連協だより」
- ・関連委員会・団体 など

【問合せ先】：ホームページの内容の問合せや登録内容を変更したい等の場合は、電話・FAXの他、下記まで連絡ください。

メールアドレス：info@sakuravren.com

第30回ボランティアのつどい

実行委員会始動!

- 実行委員長：澤口保夫氏 (佐倉市の防災を考える会)
- 副実行委員長：牛玖昌弘氏 (個人ボランティア)
- 会計：真野初枝氏 (とまとの会)
- 広報：浅野訓子氏 (じゃがいもの会)
- 実行委員：吉森久美子氏 (中志津クリーンクラブ)
平山勇氏・小澤明夫氏 (佐倉市の防災を考える会)
叶くみこ氏・市原広子氏 (とまとの会)
松崎裕美子氏・脇阪亨氏 (個人ボランティア)

テーマ：新しい出会いが はじめの一歩

日時：2012年2月11日(土・祝) 10時～15時

場所：志津コミュニティセンター

内容：ボランティアグループ・個人活動紹介

ブースの開設 (活動紹介・物品販売他)

体験コーナー (収集活動・高齢者疑似他)

特設コーナー (防災・減災の啓発講習他)

抽選会

バス研修会のご案内

日時：平成23年10月7日(金)

行き先：ソナエリア東京 (東京都江東区有明)

防災施設の見学、防災体験、防災学習

羽田空港国際線ターミナル・江戸小路等見学

参加費：1800円 (昼食・保険代等)

募集人数：35名 (グループから3名まで) 先着順

申込締切：9月30日(金)まで



新しい仲間

☆手話サークル

コアラの会

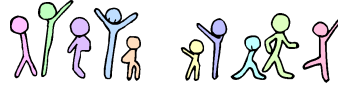
☆ メディカルメイク

よろしく

お願いします!



学習会報告



6月26日(日)志津コミュニティセンターにて、学習会・テーマ「災害発生！～私にできること～」を開催致しました。V連会員以外にも呼び掛けて、64名が参加。

講師に佐倉市交通防災課職員の鶴澤氏(写真参照)をお招きして、「市の災害対策」を中心に講演していただきました。佐倉市は、香取海の印旛浦とよばれ、海だった場所も多く軟弱な地盤である。3月11日の大震災では、震度5強(実際は、6弱一步手前)、鹿島川より東側で2万世帯断水が発生、家が半壊、全壊で24ヶ所の避難所に約400名の方が避難。佐倉市では、災害対策本部開設、帰宅困難者の受け入れ、建築物の被害状況調査、給水活動、コールセンターの開設(計画停電)、福島県からの避難者受け入れなど対応に追われたという報告がありました。自治会によっては、隣近所の安否確認の実施や、情報を緊急回覧した地域がいくつもありました。また、給水活動では、ボランティアの方が自発的に動いてくださり大変助かったと話されました。



人のために何かをなすには、まず自分自身が大丈夫であること(自助)、そして家族の安全、隣近所の安全(共助)と広がっていき、平常時からの備えが必要であるということを訴えられました。

事前アンケート結果報告(抜粋)

災害ボランティア活動として、義援金の協力、物資の提供・収集仕分け・運搬が多かった。佐倉市内で被災された家屋の清掃・片付けなどもありました。日頃のボランティア活動から、普段訪れている方への安否確認をされた方々もあり、つながることの大切さを感じました。

寄せ書きは、鶴澤氏の手により石巻の災害ボランティアセンターに届けられました

他市ボランティア連絡協議会との交流会

千葉市V連

千葉市ボランティア連絡協議会の申し出により、7月6日(水)佐倉市社会福祉協議会会議室に9名の役員の方が来訪され、交流会が行われました。



千葉市ボランティア連絡協議会は、個人3000人・団体(約100)5000人で構成され、年会費は2000円、300万円の助成金は各団体に3万円を限度に配分されるそうです。質疑応答では、会員の減少・高齢化、助成金など問題点について意見を交換しました。

羽村市V連 東京都

9月5日(月)羽村市ボランティア連絡協議会代表者31名が来訪、佐倉市社会福祉協議会地下研修室にて交流会がおこなわれました。

羽村市は、山梨と埼玉の県境にある人口約58000人の市です。20年前に「市」になりV連協もその年に創設されました。福祉



関係26団体で構成され、毎月代表者による定例会が開催され、広報紙も毎月発行されています。年会費は1000円、お互いの活動について発表、減少し続ける会員についての対策など意見を求められました。

訃報

ボランティア桜の代表で活躍されていた福田好克氏が、ご逝去なされました。心よりご冥福をお祈りいたします

